



『であい、ふれあい、そして未来へ』~自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成~

\$ 土曜授業(すみながく) \$ ←9月14日(土)

2限目体育館で「友だちの気持ちについて考えよう」をテーマに先生方のロールプレイを見て、グループ別に分かれて話し合いをしました。水野先生から、ひとつの詩を題材に「大丈夫」の意味を個人で考え、なかよし班で交流しました。少し難しい課題でしたが、同じ「大丈夫」でも、一人ひとりの捉え方が違うことに少しでも気づいて自分自身の言動について振り返ることができたのではないのでしょうか。また、相手のことを決めつけしないで、しっかり話をして、相手のことを理解することが大切であるということ学んだのではないのでしょうか。なかよし班の中では、子どもたち一人ひとりが自分を振り返ることができていました。これからの学校生活に活かして行ってほしいと思います。



大丈夫、大丈夫
ただの遊びだから大丈夫
ふざけているだけだから大丈夫
相手が笑っているから大丈夫
「大丈夫」と言っているから大丈夫
バレなければ大丈夫
言い訳すれば大丈夫
やられている方は大丈夫じゃない
大丈夫に見えても
大丈夫じゃない
いじめに
大丈夫は一つも通用しない

\$ 高学年キャンプへの準備も最終段階 \$ ←9月19日(木)、20日(金)

準備は終わりましたか? 「自分の役割を果たして、仲良く協力して楽しめるキャンプにしよう」をスローガンに準備も最終段階をむかえ、子どもたちも楽しみにしています。5、6年生を中心に、レクレーションの内容やカレー作りの分担等を計画していました。高学年としての協力意識や団結力を確認するとともに、一人ひとりの自治能力を伸ばすキャンプです。子どもたちがこのキャンプを通して、またひとまわり大きく成長していくことを願っています。さあ、いよいよ明日出発です!!



\$ 白川地区敬老会で八木節を披露 \$ ←9月15日(日)

体育館で敬老会が行われました。子どもたちが、地域のお年寄りの方に八木節を披露しました。運動会から時間が経ちましたが、業間を利用して練習を重ね上手に踊ることができました。おじいさん・おばあさん方には大変喜んでいただきました。お疲れさまでした!!

おばあさん・おじいさんいつまでもお元気で

